



日本一の  
水源の郷を  
めざして

広報

369号

### 道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。  
この地に生きることに誇りを持ち、平和な村  
を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは

- 一、自然を愛し平和な村をつくります。
- 一、生産に励み豊かな村をつくります。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め、文化の村をつくります。
- 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくります。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくります。

# どろし

平成 23 年 9 月号



### Contents

- P 2~3 防災の日
- P 4 高齢者虐待・人権相談
- P 5 米の調査・入居者募集
- P 6 学校だより
- P 7 診療所だより
- P 8 農業委員・運動教室のお知らせ
- P 9~10 お知らせ
- P11 道志村トピックス

青少年ふれあいゲートボール大会

# 9月1日は防災の日です

## 東日本大震災のその日

皆さんは、3月11日PM2:46震災発生時どこ何をしていましたか？私は、富士吉田市内を車で運転中ちょうど信号待ちをしていると、ラジオの国会中継が突然緊急地震速報に変わり間もなく地震が来ることを放送していました。約15秒後に大きな横揺れが来ました。電柱が左右に、駐車中の車も前後大きく揺れ、大きな恐怖感を覚えめました。信号機が停電により消え、車のラジオから情報を得ました。震源地、地震の大きさ、間もなく津波警報が発令されました。その後、道志村に帰りテレビを見ると、津波により壊滅的な状況、福島原発の事故の様子が映し出されています。しかし道志村では、一部ガソリンや、日用品の品薄状況は、ありましたが停電（月夜野地区を除く）もなく放射能の危険もあまりなく、普段の日常的な生活が戻ってきています。

先日地震予知連絡会は、今後30年以内に東海、東南海、南海地震の発生確率を約87%以上と発表しました。国も静岡県、浜岡原発を停止、原発から自然エネルギーへの転換を打ち出しました。

## どうしてそんなに高い確率で東海沖地震は発生するの？

日本の近郊には、海のプレート（フィリピン海、太平洋）及び陸のプレート（ユーラシア、北米）があり、海側のプレートが陸側のプレートに年間約7〜8cmずつ潜り込んでいます。長い年月蓄積した歪がだんだん大きくなり耐えきれなくなり、元に戻ろうと跳ね返る時に巨大地震が発生します。過去500年間の地震の記録によると、東海地域から東南海地域にかけては、約100年〜150年間隔でほぼ同じ場所で、同じ規模（M8.0クラス）の地震がおきていましたが、1854年の安政の東海沖地震発生以後、実に140年以上も発生していない為、この空白域から考えると相当の歪が蓄積されていることが考えられるからです。又こ



## 東海沖の地震が発生した場合考えられる災害

東日本大震災がもたらした被害は、想定外の津波と、その後の原子力発電所の事故でした。道志村は、93%以上が山林に囲まれた地域なので津波の心配はありません。しかし国道413号線と平行に道志川が流れている為、がけ崩れや、橋梁の落下、又崖崩れにより川が堰き止められダムができ、家屋などの浸水や土石流などの土砂災害が予想されます。交通網は、寸断され被害の状況把握や復旧には、相当の時間がかかり、食料などの物資、けが人の救助救出などや搬送もかなり難しくなると思います。第2に電柱などの倒壊により停電、携帯電話などの通信網も使用不可能になると思います。地域により様々な災害が考えられますが、実際に自分の地域で地震が起きどのような災害が起きるか考えてみるのが大切だと思います。

の東海沖地震は、単独で発生することなく必ず南海地震や東南海地震を伴う連動型と言われています。

## 防災のためのチェックポイント

**避難場所の確認**… 地域指定の避難場所があります。チェックしておきましょう。  
又緊急の場合は、家族や、職場との連絡がつきにくくなるので集合場所や、連絡方法について話し合っておきましょう。

**地域の状況について**… 自宅や、職場などの地形を確認し、危険な場所や、状況を調査し避難などに役立てましょう。

**自宅のチェック**… 火気器具のチェックをして周辺に燃えやすい物を置かないようにしましょう。家具や家電製品など転倒しないように固定しておきましょう。廊下、階段などの通路は、避難時の通路となるので物を置かないようにしましょう。スリッパ、運動靴を用意し落下物、ガラスなどから身を守りましょう。

### 非常持ち出し袋

**貴重品**・・・お金（小銭、通帳、印鑑）、保険証、免許証

**避難用具**・・・ヘルメット、ラジオ、ライト、乾電池、運動靴、スリッパ

**救急用具**・・・救急箱（カットパン、消毒用品、絆創膏、薬）、持病がある人は、約10日間位は、余裕もって用意、生理用品

**生活用品**・・・厚手の手袋、毛布、缶切り、ライター、マッチ、ナイフ、携帯用トイレ など

**非常食品**・・・（最低でも家族×3日分は用意）乾パン、レトルト食品、缶詰、飲料水、飴やチョコレートなど

**衣料品**・・・下着、靴下、防寒具（ジャージなど）、雨具など



## 災害発生時あなたを助けてくれるのは・・・自助、共助、公助？

自助とは、「自らの安全は、自らが守る」という考え方で防災の基本的な考え方です。自宅を耐震構造に、家具の転倒防止などの安全空間にすること。又食料などの備蓄も最低3日間位確保しておきましょう。火災発生時の初期消火、ガスなど後始末も自分でしかできません。又けがをした家族の応急手当や止血、救出、搬送も自分や家族でしかできません。こうした、自分の手で自分・家族・財産を守る備えや行動を自助と言います。

共助とは、「自分の地域は、自分で守る。」地域のことをよく知っている人が地域を守ることが最も効果的です。結果的には、回り回って自分を守ることになります。地域の初期消火や、救出活動など地域のことをよく知っている人達が速く始めるほど災害被害は、小さくおさえることが出来ます。こうした近隣の人たちと協力をして地域を守る行動を共助と言います。

公助とは、村、消防、警察、自衛隊、県、国などの行政機関、ライフライン（電機、ガス、水道）といった機関の応急対策が公助と言います。各機関とも災害発生時から全ての能力を発揮出来るよう備えています。

阪神・淡路大震災では、被害が大きすぎ救急や、消火の作業が対応出来ないばかりか道路などの寸断により現場にたどり着けない状況だったと言われていました。震災経験者のアンケートでは、自らの身を守る自助、地域の人達の助け合う共助が大変重要でその割合は、自助7：共助2：公助1だったと言われていました。

発災時、自分を中心に考えると、自分を守るのは、自助の力が大きいと思います。そして、自分の力では、対応出来ない状況になったとき頼るのが公助の力です。そして、公助とともに状況が安定していき復旧、復興へと向かっていきます。

# 地域ぐるみで高齢者虐待を 防ぎましょう

すべての人が、住み慣れた地域で安心して生涯を過ごすためには、地域で暮らす一人ひとりが虐待を未然に防ぎ、助け合える地域づくりに取り組んでいくことが大切です。高齢者や高齢者を介護している人達が孤立しないように、高齢者や養護者を地域のみなさんであたたく見守り、支え合っていきましょう。

## できることから行動しましょう

### 日常的な声かけ

日常的にあいさつを交わしましょう。また元気がないようなときには、率先して声をかけましょう。



### 家庭での話し合い

介護保険などのサービスを上手に利用し、無理せず、介護を抱え込まない方法を家族で話し合しましょう。



### 見守り



夜になっても部屋の明かりがつかない、最近姿を見ないなど、家庭に不審な様子がないか見守りましょう。

### 相談をすすめる

介護に負担を感じている人がいたら、苦勞をねぎらい、地域包括支援センターなどへの相談をすすめましょう。



### 主な相談窓口

- ①道志村地域包括支援センター  
(道志村住民健康課内)  
☎52-1555
- ②高齢者総合相談センター(シルバー110番)  
☎055-254-0110  
9時～17時(土日祝日、年末年始を除く)

平成23年9月5日(月)から9月11日(日)までの7日間は、

## 全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」 強化週間です。

高齢者や障害者に対する虐待などの事例は依然として数多く発生していることから、全国一斉強化週間を実施いたします。

実施機関：甲府地方法務局職員及び山梨県人権擁護委員連合会

期 間：平成23年9月5日(月)から9月11日(日)までの7日間

時 間：午前8時30分から午後7時まで。

(ただし、土曜日・日曜日は午前10時から午後5時まで)

電 話：0570-003-110(全国共通人権相談ダイヤル)

甲府地方法務局職員及び山梨県人権擁護委員連合会の人権擁護委員が対応します。相談は無料で秘密厳守いたします。

## 郡内（富士・東部）地域で米を生産している農家の皆様へ

# 23年度産米の安全性を確認するため、検査を実施します

山梨県では、米の安全性を確認するため、国の指導に基づき、国中地域と郡内地域の各一箇所で平成23年度産米の放射性物質検査を実施することとなりました。

消費者の方々に安全な米を提供していくため、米の出荷は、この検査結果が判明し、地域の米の安全性が確認された後に行なうようお願いします。

### ● 検査の実施時期 ・ 9月15日～9月22日（見込み）

### ● 検査期間中の出荷の自粛について

- ・ 県による郡内地域（都留市内予定）の検査が終了するまでは出荷・譲渡はしないでください。（検査期間中は、刈り取りや乾燥・調整については構いません。）
- ・ 粳や玄米は、生産者自身の倉庫に保管するようお願いいたします。
- ・ 旧市町村をまたいで生産されている場合は、できるだけ旧市町村ごとに区分して、保管するようにしてください。

### ● その他

- ・ 生産者の方が独自に放射性物質濃度を測定した米であっても、郡内地域の検査が終了するまでは、譲渡しないでください。
- ・ 詳細は、右記の問い合わせ先へ尋ねてください。

山梨県農政部花き農水産課	☎ 055-223-1610
山梨県農政事務所	☎ 055-226-6615
JAクレイン経済部営農生活課	☎ 0554-20-8813



## 村営住宅入居者募集のお知らせ

谷相団地（若者定住促進住宅裏）の1戸が空室になりましたので、入居を希望する方は産業振興課までお申し込みください。

場 所	団地名	戸の位置	構 造	床面積	部 屋	備 考
道志村7405番地	谷相団地	1階1号室	木造2階建	58.55㎡ (17.7坪)	3DK トイレ・UB	築4年

※家賃は、入居を希望される世帯全員の所得金額等により決定します。 ※入居予定日は、平成23年9月中旬になります。  
※村営住宅では、犬・猫等のペットを飼うことは出来ません。 ※敷金として家賃の3ヵ月分を納入していただきます。

### 1. 入居資格

- ①現に同居し、又は同居しようとする親族（婚姻の届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者その他婚姻の予約者を含む。以下同じ。）があること。
- ②公営住宅法で定める入居収入基準に該当するものであること。
- ③現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。
- ④村内に住所又は勤務場所を有する者であること。

### 2. 申込時に必要な書類

- ①入居申込書・・・産業振興課 建築住宅担当
- ②住民票の謄本（続柄が記載されたもの）・・・住民健康課 戸籍担当
- ③入居希望世帯全員の所得がわかる書類  
○平成21年分の給与所得の源泉徴収票・・・勤務先  
または  
○平成22年度（平成21年分）の所得及び村・県民税課税証明書・・・総務課 税務担当
- ④収入申告書・・・産業振興課 建築住宅担当
- ⑤納税証明書・・・総務課 税務担当



### 3. 申込期間 平成23年9月1日（木）～9日（金）まで

4. 選考方法 申込者が複数いる場合は、入居希望世帯全員の所得金額等と住宅の困窮度等により入居者を決定します。

5. 問い合わせ・申込先 道志村役場 産業振興課 水源の郷振興グループ 建築住宅担当 ☎ 0554-52-2114

# 学校だより 道志小学校(第56号)

## ● 楽しかった フィッシング体験

今年も、3年生と4年生がフィッシング体験を行いました。子どもたちはフィッシングセンターに到着すると、すぐに準備をして釣り堀にむかいました。竿をもって水面を見つめる目は真剣そのものです。すぐに釣り上げる子、なかなか釣れない子といろいろでしたが、漁協の方に教えてもらいながら全員が釣り上げることができました。魚は家に持ち帰りおいしく食べたようです。



こんなのがつれました

## ● 不審者対応訓練をしました

夏休みを前に、子どもたちが自分の安全を守るために「不審者対応訓練」を実施しました。大月警察署員2名と、道志村駐在所の伊奈さんに講師として来ていただきました。防犯ベルを鳴らすこと、

大声を上げて助けを呼ぶことなど、不審者に遭遇したときの注意をしていただきました。しかし、実際に警察署の方に不審者役をしてもらった訓練になると、子どもたちは大声を出すことができません。訓練の積み重ねと、なにより1人では行動しないことと、遅い時間に出歩かないなど、不審者に会わないための注意が大切であることを教わりました。



実際やってみよう

## ● 夏の学習会

夏休みの始めに、希望者による学習会を開きました。学習の基礎基本の定着をねらいに25日～27日の3日間でのべ78人が参加しました。また、のべ6名の保護者の方

にもご協力いただきました。子どもたちは、午前中の3時間を集中して取り組み、用意されていた問題集もすぐに終わってしまいました。とても成果があった学習会になりました。

## ● ベン先生が きてくれました

毎週金曜日に小学校に来て、英語活動を一緒に進めてくれていたマイケル先生がアメリカに帰国されました。その代わりの先生として、イギリス出身のベンジャミン先生が来てくれました。ベン先生と呼んでほしいそうです。身長195センチで、趣味はハイキング



ベン先生大きいな

だそうです。子どもたちは、背が高く大きい先生を見上げてびっくりの様子。英語の授業を心待ちにしているようです。

## ● 二期が始まりました

長い夏休みもおわり、道志小では全員元気に登校しました。日焼けした顔で夏休みに楽しかった事を話してくれました。始業式では、夏休みの思い出や2学期にがんばりたいことをしっかり発表してくれました。2学期は、運動会やマラソン大会など行事がいっぱいあります。何事にも積極的に取り組んで、心も身体も成長して欲しいです。



しっかり発表できました

# 診療所だより



今回は、8月12日～20日まで私が参加した、自治医科大学同窓会東日本大震災支援プロジェクトの活動報告をさせていただきます。

8月12日に、東北新幹線 → 釜石線と乗り継ぎ、岩手県釜石市に入り、岩手県立釜石病院に到着しました。

釜石病院到着後にさっそく被災地の視察を行いました。沿岸部にある釜石市街地は瓦礫と鉄骨だけの建物が残るだけで、街としての再生はまだまだ先になると感じました。それ以上に被害が甚大であったのは、釜石市街地の北に位置する地域（両石地区、鵜住居〔うのすまい〕地区、釜石市の隣町である大槌町）であり、建物は土台を残すのみで、海岸線に沿ってまさに‘何も無い’景色が広がっていました。地震・津波のエネルギーの大きさにあらためて驚愕させられました。

震災から5ヶ月が経過した現在、避難所は全て閉鎖され、仮設住宅が建てられています。それに伴い、支援プロジェクトの目的は釜石病院常勤医の負担軽減となり、釜石病院の日当直と、日中の急患当番が主な活動内容となりました。釜石病院はこの地域の基幹病院であり、救急車や急患は必ず受け入れています。震災後は患者が増加傾向にあるようで、私の当直帯では、一晩で救急車3台、患者数30名程度でした。

そのほかに大槌仮設診療所の外来を担当しました。震災前までは大槌‘病院’であり、約60床ありましたが、2階まで津波の被害を受け、閉鎖となりました。現在では内陸に場所を移し、仮設の診療所として大槌町民のため機能しております。

現場の医療は震災前に戻りつつあり、災害医療ではなく、あくまでも釜石病院医師の補佐的な支援でしたが、地元住民の健康を支えて、震災後より働き続けてきている医師の力に少しでもなることで、間接的にも復興に貢献できたものと思います。

最後になりますが、今回のプロジェクトに参加できたことは、大田昌博村長の派遣の承諾、都留市立病院の先生方による代診の協力、そして村民の皆様のご理解があったおかげです。ご不便、ご迷惑をお掛けしましたが、大変貴重な経験をさせて頂けたことに感謝いたします。当診療所としても、今回の震災を教訓に、住民健康課をはじめとした役場各部署と相談・協力しながら、被災時の医療体制について取り組んでいきたいと思っております。

## 9月の予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
8/28	8/29	8/30 午前：胃カメラ	8/31	9/1 研修のため休診	9/2	9/3 午前中のみ診察
9/4	9/5	9/6 午前：胃カメラ	9/7	9/8 研修のため休診	9/9	9/10 休診
9/11	9/12	9/13 午前：胃カメラ	9/14	9/15 研修のため休診	9/16	9/17 休診
9/18	9/19 敬老の日	9/20 午前：胃カメラ	9/21	9/22 研修のため休診	9/23 秋分の日	9/24 午前中のみ診察
9/25	9/26	9/27 午前：胃カメラ	9/28	9/29 研修のため休診	9/30	10/1 休診

月始めには保険証の提出をお願いします。

# 道志村農業委員

第 21 期の道志村農業委員の皆さんが 7 月 20 日就任されました。

農業委員は農家や農業者の代表として農地行政の普及推進を図るほか、地域の農業の立場に立って要望や悩みに応えていく役割を担っております。農地や農政に関する事はお近くの農業委員までご相談下さい。



氏名	担当地区	役職	氏名	担当地区	役職
佐藤 一男	月夜野・大渡	会長	佐藤 恒男	川原畑・大指	委員
佐藤 正文	野原・久保	委員	佐藤 幸二	大指・釜之前	職代
出羽 広吉	笹久根・大室指	委員	山口 力三	東神地・中神地	委員
金子 美治	椿・小善地・大栗	委員	池谷 欣寿	中神地・下中山・上中山	委員
佐藤 茂栄	馬場・竹之本	委員	池谷 寿雄	下善之木・上善之木	委員
山本 和幸	東和出村・西和出村	委員	長田 州弘	川村・板橋	委員
佐藤 徹	谷相・川原畑	委員	水越 正明	下白井平・下白井平・長又	委員

## 運動教室

自分のためです！ぜひ上手にご利用ください。

運動器の働きが低下すると、筋肉や骨がおとろえ、心肺機能も低下するため、骨折をしたり、生活が不活発になることがあります。予防に取り組むことで心身の働きはある程度維持・向上させたり、衰えた機能を回復することができます。健康長寿の第1歩としてまずは健康教室にお越しください。65歳以上で運動の関心のある方、ぜひご参加ください。

### 平成 23 年度浜ちゃん体操教室予定表

場所：道志村やまゆりセンター

NO.	月曜(曜日)	時間	内容	NO.	月曜(曜日)	時間	内容
1	9月 7日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室	15	12月 21日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室
2	9月 12日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル	16	12月 26日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル
3	9月 21日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室	17	1月 11日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室
4	9月 26日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル	18	1月 16日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル
5	10月 5日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室	19	1月 25日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室
6	10月 11日(火)	13:00-14:30	浜ちゃん体操教室スペシャル	20	1月 30日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル
7	10月 19日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室	21	2月 8日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室
8	10月 24日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル	22	2月 13日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル
9	11月 7日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室	23	2月 22日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室
10	11月 16日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル	24	2月 27日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル
11	11月 21日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室	25	3月 7日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室
12	11月 28日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル	26	3月 12日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル
13	12月 7日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室	27	3月 21日(水)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室
14	12月 12日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル	28	3月 26日(月)	13:30-15:00	浜ちゃん体操教室スペシャル

\*スペシャルの方が運動内容がややきつくなっています。  
\*タオル・飲み物をご持参ください。

\*問い合わせ 役場住民健康課 宮下  
☎52-2113

# くらしの情報 お知らせ

## ●第50回村民体育祭の開催

道志村体育協会は50周年を迎え平成23年10月2日(日)村民グラウンドにおいて村民体育祭を50周年記念大会として盛大に開催いたします。

内容としては第50回に相応しい内容を多数用意する予定となっておりますので、一人でも多い村民の皆様のご参加をお待ちしています

問い合わせ先

道志村体育協会事務局

☎52・1020



## ●9月のつぼみっくぐらふ

つぼみっこは今月もお子さんの元気を応援します。対象者は、保育所入

所前のお子さんと保護者です。

◎川遊びで楽しみましょう!

日時 9月6日(火)

午前10時～

場所 馬場「つどいの家」

内容 川遊び

持ち物 サンダル・タオル・水筒

◎サツマイモ掘りと軽食・

手作りおやつ作り!

日時 9月20日(火)

午前10時～

場所 神地 山口博康宅

調理実習はやまゆりセンター

講師 古谷けい子栄養士

内容 気軽に作れる軽食やおやつが好評です!

一緒に作って、美味しく食べながら交流しましょう。

\*天候により内容が変更になります!

問い合わせ先

役場住民健康課保健師(伯耆)

☎52・2113

## ●受講者募集のご案内

道志村とNPO法人「道志・森づくりネットワーク」共催で、村内において、次の研修会を開催します。

◎間伐研修

実施日 9月21日(水)

対象者 今後、林業への参入を考えている建設会社(請負等も

含む。)の従業員など

募集人員 20名程度(先着順)

受講料 3,000円

◎森林作業道(路網)作設オペレータ初級研修

実施日 9月26日(月)、27日(火)、

10月3日(月)、4日(火)の4日間

対象者 労働安全衛生法の定める車

両系建設機械運転手等の有資格者

であることが必要です。詳細は、お

問い合わせ下さい。

募集人員 7名程度(先着順)

受講料 無料

申し込み・問合せ先

両研修とも9月2日(金)8時30分

から9月7日(水)17時まで

道志・森づくりネットワーク

☎56・7266



## ●平成23年度山梨県動物愛護デーのお知らせ

日時 平成23年9月23日(金)

午前10時から午後3時

場所 笛吹市石和町広瀬626・1

☎055・263・7959

内容 動物のお医者さん体験コー

ナー、ポニー体験乗馬、犬ね

こ飼い方相談、動物クイズ、動物をつくろう など

主催 山梨県(社)山梨県獣医師会

問い合わせ先

山梨県福祉保健部衛生薬務課

食品衛生・動物愛護担当

☎055・223・1489



## ●結核は国内で最大の感染症です!

感染症です!

結核は過去の病気ではありません。今でも国内で一日に六十八人の新たな患者が発生しており、これからも十分な結核対策が必要です。

○最近の結核の傾向

1 高齢者の発病率が依然として高い。体力が低下しているため、老人施設等では集団感染の発生の恐れがある。

2 若年層の感染性の増大

若い人は未感染のため、菌を吸うと感染しやすい。

3 かぜかと思いきみ発見の遅れ

結核と気付かず周りの人にうつしてしまう恐れがある。

○毎年9月24日～9月30日は「結核予防週間」です。結核への正しい理解と予防についての普及啓発活動を展開します。

○注意するポイント

・長引く咳や発熱が続くときは早めに受診すること。

・毎年1回は職場・学校・市町村の定期健康診断を受けること。

・乳幼児は結核の未感染から、うつりやすく重症化しやすいので生後6ヶ月までに必ずBCG接種を行うこと。

問合せ先

富士東部地域保健所地域保健課  
☎0555・24・9035

●平成23年度秋季「北麓シルバークラウンドゴルフ大会」

開催日

平成23年10月5日(水)

受付8:30～ ※雨天中止

場所 富士北麓公園陸上競技場

対象 50歳以上の男女

定員 96名

参加料 1人 500円

申し込み方法

所定の申し込み用紙にボールペンで必要事項を記入し、郵送、または窓口へ直接お申し込み下さい。

申し込み期間

平成23年9月7日(火)～9月21日(水)

※定員を超え次第、募集を締め切ら

せていただきます。

申し込み先

(財)山梨県体育協会

富士北麓公園管理事務所

☎0555・24・3651

●10月1日から7日は

公証週間です

あなたの大切な財産を守る為、国の機関である公証役場を活用して下さい。

公証役場は遺言書の作成・金銭・土地、建物の賃借、離婚に伴う慰謝料・養育費・財産分与等に関する大切な契約を公正証書で作成しています。

公正証書の作成の為の相談(秘密厳守)は無料です。お気軽にご相談下さい。

●老人ホーム無料電話相談会のお知らせ

開催日

平成23年9月15日(木)

午前10時～午後4時まで

相談内容

- ・入居、退去に関する相談
- ・一時金、保証金に関する相談
- ・契約、解約に関する相談
- ・施設に関するその他の相談

相談方法 電話のみ

主催 山梨県弁護士会

☎0570・073・165

※当日は電話がつながりにくいことがあります。悪しからずご了承ください。

青年団活動にご理解とご協力ありがとうございました

青年団活動にご理解とご協力ありがとうございました

平素は青年団活動について格別のご理解、ご協力を賜り感謝にたえません。

さて、先般本団主催の盆踊り花火大会には村民の皆様から多額のご寄付を賜りまことにありがとうございました。

おかげさまをもちまして無事終わることができ、団員一同心よりお礼申し上げます。

これからも村の発展と活性化の為、様々な行事の運営、参加に務めたいと思いますのでよろしく願い致します。

道志村青年団

平成23年 盆踊り・花火大会 収支決算書

支 出

花火代	600,000
抽選会景品代	356,025
各種団体への謝礼金	120,000
機材・車借上・電気工事等	155,000
うちわ・タオル等	161,975
合 計	1,393,000

収 入

村補助金	150,000
寄付金	1,243,000
合 計	1,393,000

寄付金件数	397 件
-------	-------

収支決算額 0円

# 道志村トピックス

## ●第25回青少年ふれあい ゲートボール大会の開催

8月6日(土)道志小学校グラウンドにおいて、道志村青少年健全育成対策会議による恒例の「青少年ふれあいボール大会」が開催されました。

小・中学生を対象に地域の育成会別に行われたこの大会も今回25回目迎えました。18チーム122名の子供たちが参加して一生懸命がんばりました。

順位は次のとおりです。  
優勝 川原畑Aチーム

第2位 長幡西Aチーム

第3位 川原畑Bチーム

審判にご協力いただいた青春クラブの皆さんはじめ、関係者の方々暑い中ありがとうございました。



優勝した川原畑チーム

## ●親子料理教室を 開催しました

8月19日(金)道志中学校の親子を対象に料理教室を行い、総勢25名が参加しました。

今回は「地産地消」道志村で作られている食材を使おうと「アーマ」に、「かぼちゃのアーモンドコロケ」、「三色おざら具だくさん汁」、「豆乳寒天のみつ豆風」の三種を、男女問わず会話をしながら料理作りに取り組みました。特に、「おざら」のうどんをこねるのに苦労しましたが、クレソンやにんじんを入れ込み、バランスのとれた食育について、学ぶことができました。道志でとれた野菜のおいしい食べ方、それを食べるありがたさを深く感じました。



道志の食材を使い料理しました

## ●盆踊り花火大会が 開催されました

8月14日(日)に道志村民グラウンドにおいて、道志村青年団主催の盆踊り花火大会が盛大に開催されました。毎年、お盆に帰省している方や、観光客の方など、多くの皆さまにご参加いただいています。

今年は小学生がパワー全開で盛り上げてくれました。自宅や公民館で自主練習をする4人の女の子グループはダンスを、毎週火・水・木曜日と練習を重ねる空手では、小学3年生から40代のメンバーが『礼儀作法を重んじ、努力と精神を養い、稽古に励む』を道場訓として日々精進している成果を披露、子ども太鼓クラブでは盆踊りの為に新たな曲『雷太鼓』に挑戦し堂々と立派な演奏を披露してくれました。



小学5年生のダンスユニット (YMD4)



こども太鼓クラブ(小学生15名)の太鼓披露



硬式空手道【円空会】による空手演舞

## 水道水放射性物質の測定結果について

8月中旬に、山梨県による県下全域の、水道水に含まれる放射性物質の測定を行なわれました。道志村の簡易水道水については、全て不検出でした。

簡易水道事業名	採水地	施設名	測定結果 (Bq/Kg)	
			放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)
長又白井平簡易水道	道志村下白井平	一般住宅	不検出	不検出
板橋善之木簡易水道	道志村板橋	旧善之木小学校体育館	不検出	不検出
神地川原畑簡易水道	道志村東神地	水源の郷やまゆりセンター	不検出	不検出
神地川原畑簡易水道	道志村谷相	道志村保育所	不検出	不検出
長幡簡易水道第1給水区	道志村竹之本	道志村役場	不検出	不検出
長幡簡易水道第2給水区	道志村大栗	大栗給水栓	不検出	不検出
大室指営農飲雑用水	道志村大室指	大室指配水池	不検出	不検出
久保月夜野簡易水道	道志村大渡	大渡浄水場	不検出	不検出

注) 不検出とは、検査機器で測定できる定量下限値未満であることを示します。定量下限値は測定機器の種類、測定機関の放射線のバックグラウンド値、測定条件(測定時間等)により、測定ごとに異なります。放射性ヨウ素 (I-131) 及び放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) の定量下限値は、概ね 4 (Bq/Kg) から 10 (Bq/Kg) の範囲です。

参考：原子力安全委員会より示された飲食物の摂取制限に関する指標等を基に基準値が定められています。

対象	放射性ヨウ素※	放射性セシウム
飲料水	300Bq/Kg	200Bq/Kg

※厚生労働省より、水道水の放射性ヨウ素が 100Bq/Kg を超える場合には、乳児による水道水の摂取を控えるよう指示が出ています。

## わが家のアイドル



山口 <sup>れい</sup> 嶺 くん (東神地)

平成21年3月15日生

父 翔さん 母 理恵さん

## 趣味のひろば



竜神木 (柱サボテン)

板橋 長田勝彦さん

10年目にして、はじめて花を咲かせました。2週間程前からつぼみをつけ、一夜限り大輪の花を咲かせたそうです。

## 歳時記

### 9月12日は十五夜です

「十五夜」は、中秋の名月とも呼ばれ、観月にもっとも明るくよい時期で『お月見』をすることが広く知られています。また、これから始まる収穫期を前にして、収穫を感謝する初穂祭としての意味あいもあるようです。お供え物には、満月のように丸い月見団子と魔除けの力があるとされたススキを伴えるのが一般的な「十五夜スタイル」となっています。

道志村では昔ながら、十五夜の晩に子ども達が、地区の各家をまわり、お供え物をさげる風習があります。この日だけは、『お月様が持って行って下さった』と言うことで、めでたいことだとされています。美しいお月様を見ながら、ゆったりと過ごす「十五夜」も、良いのでは・・・。



慶  
弔

末永く、お幸せに(結婚)

板橋 敏三さん  
上野原市 有馬 美紀さん

お悔やみ申し上げます(死亡)

上中山 渡邊 新平さん 55歳  
(7月届出)



発行 道志村役場

H23.8.1 現在 世帯数：621世帯 人口：1933人(男：975人 女：958人)

〒402-0209 山梨県南都留郡道志村6181-1 TEL 0554-52-2111(代) FAX 0554-52-2572 URL <http://www.vill.doshi.lg.jp/>



この広報紙は環境保護のため、再生紙、大豆油インキを使用しています。